



体圧と皮膚血流

massはvolumeと表す場合もある

flow A: 19.6 E÷A=0% mass A': 24.8 E'÷A'=0%

速度Vel.は部分を計測である為、繁栄しないmassで比較するのが望ましい。

垂直加圧試験→	下り始め圧 3.4	完全阻害圧 10.7	体圧比	最大 19.6	100% 基準	最大 24.8	100% 基準
1 仰臥位	5.0 kPa		1.5 0.5	阻害 3.3	16%	阻害 14.2	57%
2 (ギャッチダウン後)	12.0 kPa		3.5 1.1	E1: 15.2/460%	78%	E'1: 16/113%	65%
3 (再ギャッチダウン後)	12.2 kPa		3.6 1.1	E2: 3.4/103%	17%	E'2: 7/49%	28%
				E3: 2.3/70%	12%	E'3: 5/35%	20%

血管を圧迫した際、通り道が細くなり速度Velocityが速くなり、流量flowに反比例する場合があります。

評価

(垂直加圧で)完全に血流阻害する圧力 10.7kPaの1.1倍の体圧である

血流量flowが12~17%に減少 massの減少が影響

血液組織massが20~28%に圧縮